



# 都路

未来を創る  
人間性豊かな 都路っ子の育成

令和3年5月30日 発行責任者 校長 安瀬 一正

## 都路小・都路こども園合同運動会

梅雨入りかと思わせるような5月の天候のため、1日順延しましたが、23日(日)に絶好のコンディションのもとで運動会を開催できました。コロナウィルス感染拡大防止のため、感染防止対策の徹底をしながらの開催でした。午前中の開催としましたが、新学習指導要領での時数増などを鑑み行事準備もできるだけ合理的にするよう配慮しています。使える時間内で精いっぱい練習をしてきた子どもたちの思いが演技に表れていました。

都路小HP R3.5.28現在

訪問者 312,808人

アドレス



※都路っ子の活動をほぼ毎日更新中!



## 都路っ子を育む学校支援地域本部事業

教員だけで学校教育は十分な指導ができるわけではありません。学校外からたくさんの方々のご支援をいただき、都路小のような小規模校の運営が成り立っています。

コロナウィルス感染拡大が懸念される中、マスクや手指消毒はもちろん、互いの距離をとった行動など十分注意をしていただきながら、今年も多くの皆様にご協力をいただきましたと考えております。

今後も、学校花壇の設営や水やり、校外活動への付き添い、校舎の窓ふきなど子どもの手が届かないところの清掃など、学校支援地域本部コーディネーターの今泉清司さんをとおして、都路の皆様をお願いをしたいと思います。ご協力をお願いいたします。



## 小中一貫教育・コミュニティスクール スタート

田村市は、令和3年度より全市において小中一貫教育をスタートしています。先行している常葉小・中学校の実践をふまえて、都路小・中学校もこれまでの連携事業をさらに発展させて、児童生徒を9年間の長いスパンで見守り、育てていきます。そこで、今年度は次の点を重点にして進めます。

- ① 昨年実施した小・中学校教員によるT・T授業(右図)を拡大推進する。
- ② 9年間を見とおす教育目標と重点事項となるよう修正し、指導内容を連携して充実させていく。
- ③ 小中合同の学習活動を設定する。



昨年度の中学校教員とのチームティーチング(T・T)授業

例：ボランティア活動など

また同時に“コミュニティスクール”も全市でスタートします。これは、地域の教育力を生かし、学校経営への地域住民の参画を目指すものです。学校には「学校運営協議会」が置かれ、学校教育目標や学校経営の方針を協議し、人事配置についての意見を教育委員会に述べるができるなど、『地域が学校を創る』ことができるようになります。



- 4日(金) 歯科保健教室
- 8日(火) 小・中連携地域清掃
- 13日(日) PTA奉仕作業
- 23日(水) 新体力テスト
- 29日(火) 町少年の主張大会

玄関ホール6月の掲示「てるてるぼうず大作戦」

